

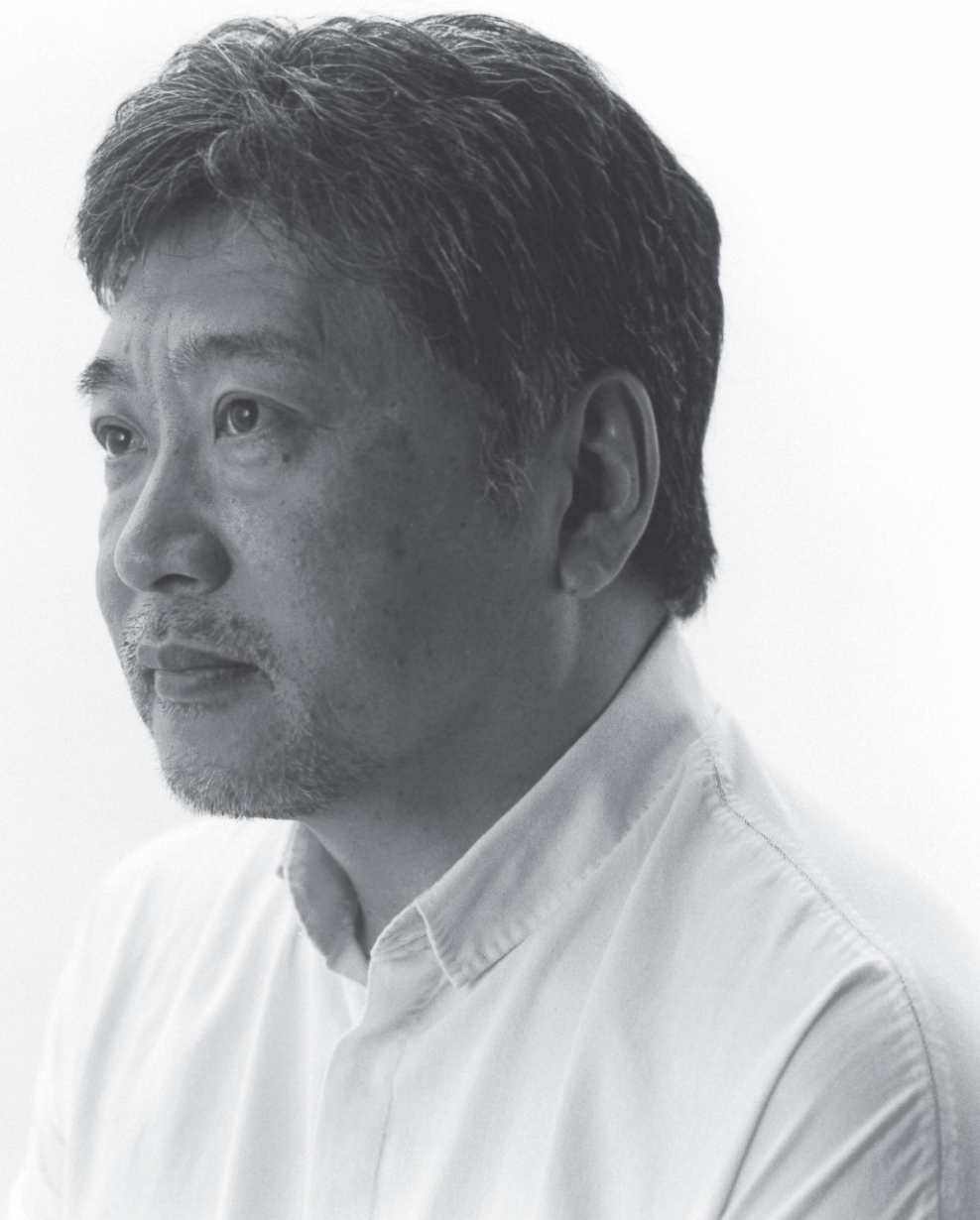
Through the Eyes of Director
HIROKAZU
KORE-EDA

特別展 映画監督・是枝裕和のまなざし

2023.10.7(土)～2024.1.14(日)

特別展観覧料：一般：400円(280円) 小・中学生：200円(140円) * ()内は20名以上の団体料金

鎌倉市川喜多映画記念館





『真実』演出中の是枝監督



尊敬してやまない侯孝賢(ホウ・シャオシェン)監督と



『幻の光』ポスター



『海街diary』ティザーポスター
制作集団「分福」ロゴマーク

特別展 映画監督・是枝裕和のまなざし

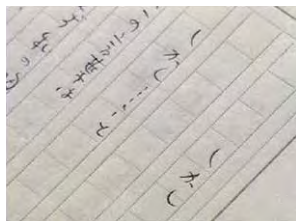
一作ごとに世界から大きな注目を集め、旺盛な活動を展開している是枝裕和監督。鎌倉市川喜多映画記念館では、是枝監督のこれまでの軌跡を振り返ると同時に、映画界の現在と未来に向けた監督のまなざしを追った特別展を開催します。

制作プロダクション「テレビマンユニオン」時代に手がけたテレビドキュメンタリーで評価され、現在では劇映画を中心に活躍する是枝監督は、現代社会が抱える問題を独自の視点で見つめながら、映画を通して“家族の在り方”を問いかけ、“社会から孤立した存在”を描いてきました。また、積極的に新しい主題・手法・場所や出会いを求め、作品ごとに変化していく監督の作品は、映画の可能性に溢れています。本展では展示・上映・イベントを通して、監督が影響を受けた映画なども紹介しながら、是枝監督のこれまでとこれから、そして世界から愛される作品世界を見つめます。

是枝監督テレビドキュメンタリー集

参考上映 (二本立て)	10.25(水)・28(土)	10:30	26(木)	14:00
	2024.1.13(土)	10:30	10(水)	14:00

是枝監督は、1987年から2014年まで所属していた日本で最初の独立系制作プロダクション「テレビマンユニオン」で、テレビドキュメンタリーのディレクターとして活躍しました。その中から、監督の代表作として知られる初期の2作品を、参考上映としてご覧いただけます。



しかし… ～福祉切り捨ての時代に～

生活保護の打ち切りによって自死した女性と、厚生省で福祉行政に取り組んだのち、水俣病問題で板挟みとなって自死に至ったエリート官僚の生きざまを通して、日本の福祉問題の困難さを浮き彫りにするテレビ時代の代表作。

監督:是枝裕和 1991年/カラー/48分/DVD



もう一つの教育 ～伊那小学校春組の記録～

教科書を使わない総合学習を実践する長野県伊那小学校・三年春組を三年にわたって取材し、生徒たちが仔牛のローラの世話を通じて成長する姿を記録した。本作の経験から『誰も知らない』のアイデアが生まれていった。

監督:是枝裕和 1991年/カラー/47分/DVD

料金：無料(要特別展観覧料) 定員：51名

チケット配布開始日:9.16(土)(10月上映分)/12.9(土)(2024年1月上映分) ※10月/2024年1月は同じ作品を上映します。

トークイベント

2023
10.28(土)
14:00～

「是枝裕和とテレビドキュメンタリー」
ゲスト:大島新さん(ドキュメンタリー監督/プロデューサー)

テレビマンユニオン時代、是枝監督はフジテレビのドキュメンタリー番組「NONFIX」を中心にいくつもの名作を生み出しました。これらの作品はどのように見られ、その後の映画作品にどのように繋がっていったのでしょうか。自身もテレビ局のディレクターからキャリアを開始し、映像制作会社「ネツゲン」を設立してドキュメンタリー映画の監督やプロデュースを精力的に行う大島新さんに、是枝監督のテレビドキュメンタリーについてお話しいたします。

料金:一般1,000円、小・中学生500円 チケット発売日:9月16日(土)

トークイベント

日時未定

「これまでとこれから」
ゲスト:是枝裕和監督

最新作『怪物』が公開され、脚本家・坂元裕二さんとのタッグで新たな一歩を踏み出した是枝監督。フィルモグラフィを辿りつつ、会場の皆さまとの対話を通じて、監督の「これまでとこれから」についてお話しいたします。

日時・チケット発売方法等、詳細が決まり次第、発表します。

<p>特別展観覧料</p> <p>一般400(280)円/小・中学生200(140)円 *()内は20名以上の団体料金</p> <p><small>*鎌倉市民(市内に住所を有する方)は観覧料が無料です。 入館の際に住所が確認可能な証明書(運転免許証、国民健康保険証等)をご提示ください。</small></p>	<p>チケット発売開始日</p> <p>10月の上映作品 1～5 9月16日(土)</p> <p>11月の上映作品 6～8 10月14日(土)</p> <p>12月の上映作品 9～11 11月11日(土)</p> <p>2024.1月の上映作品 12～13 12月9日(土)</p>
<p>映画鑑賞・トークイベント</p> <p>一般 1,000円/小・中学生 500円 (展示観覧料含む)</p>	<p><small>*作品により映像・音声必ずしも良好ではないものがあります。 場合によっては上映素材・作品の変更がありますことをご了承ください。</small></p>
<p>特別上映</p> <p>一般 1,600円/小・中学生 800円 (展示観覧料含む)</p>	

チケット取り扱いお問合せ先:鎌倉市川喜多映画記念館窓口 **0467-23-2500**

1 誰も知らない

10.24(火)・27(金) 10:30
10.25(水)・29(日) 14:00



実在の事件をモチーフに、母親に置き去りにされた子どもたちの閉ざされた日常を描く。子どもに寄り添う監督のまなざしが顕在化し、手役に口伝えて台詞を渡す手法が確立された代表作のひとつ。カンヌ映画祭男優賞受賞。

2004年/カラー/141分/35mm
監督・脚本:是枝裕和
出演:柳楽優弥、YOU、北浦愛、清水萌々子、木村飛影、韓英惠

2 ワンダフルライフ

10.26(木)・29(日) 10:30
10.24(火)・27(金) 14:00



死者たちは天国に旅立つ前に、もっとも大切な思い出をひとつ選ばなければならない…。死後の世界を舞台にしたフィクションに、一般の人々へのインタビューというドキュメンタリーの手法を大胆に取り入れた長編第二作。

1999年/カラー/118分/DCP
監督・脚本:是枝裕和
出演:ARATA(井浦新)、小田エリカ、寺島進、内藤剛志、谷啓、伊勢谷友介、香川京子

3 歩いてても歩いても

10.31(火)・11.3(金・祝) 10:30
11.1(水)・4(土) 14:00



夏の終わり、実家に集った家族がそれぞれの思いを交差させながら過ごす一日を、立場や関係性の微妙なずれを通して丁寧を描いたホームドラマ。母の死を経た監督が“喪の作業”として本作を執筆、世界から共感を呼んだ。

2008年/カラー/114分/35mm
監督・脚本・原作:是枝裕和
出演:阿部寛、樹木希林、夏川静江、高橋和也、田中祥平、原田芳雄

4 童年往事 時の流れ

11.2(木)・5(日) 10:30
10.31(火)・11.3(金・祝) 14:00



1940年代末に大陸から台湾に移り住んだ一家の年代記を、少年・阿孝(アハ)のささやかな日常を中心に描く侯孝賢の自伝的作品。侯孝賢から多大な影響を受けた是枝監督は、本作に台湾生まれの父親の原風景を見出したという。

1985年/台湾/カラー/138分/Blu-ray
監督・脚本:侯孝賢(ホウ・シャオシェン)
脚本:朱天文(チュウ・ティエンウェン)
出演:ユー・アンシュン、ティエン・フォン、メイ・ファン、タン・ルーユン

5 奇跡

11.1(水)・4(土) 10:30
11.2(木)・5(日) 14:00



両親の離婚により離れて暮らす兄弟が、家族が再び一緒になる奇跡を願って起こす冒険譚。大人の事情に振り回されるながらも、いまを精一杯生きる子どもたちの魅力がほばしる。九州新幹線の開通を記念して企画された。

2011年/カラー/128分/35mm
監督・脚本:是枝裕和
出演:前田航基、前田旺志郎、大塚寧々、オダギリジョー、樹木希林、橋爪功

6 稲妻

11.14(火)・17(金) 10:30
11.15(水)・18(土) 14:00



複雑な母子家庭に育ち、母とだらしない異父兄姉たちに囲まれうんざりした毎日を送るヒロインが自立するまでを描く。小津、成瀬と比較されることの多い是枝監督が特に好きな一本として挙げる、成瀬の家族映画の真骨頂。

1952年/白黒/87分/35mm
監督:成瀬巳喜男
脚本:田中澄江 原作:林芙美子
出演:高峰秀子、浦辺粂子、三浦光子、小沢栄、香川京子、根上淳

7 真実(La Vérité)

11.16(木)・19(日) 10:30
11.14(火)・17(金) 14:00



大女優である母による自伝「真実」の出版を祝い、娘一家が久しぶりにパリの実家を訪れるが、そこに書かれていたのは…。豪華キャスト陣を得て母娘の関係性、演じることの本質を浮かび上がらせた初の国際共同製作作品。

2019年/カラー/108分/DCP
監督・脚本:是枝裕和
出演:カトリーヌ・ドヌーヴ、ジュリエット・ピノシュ、イーサン・ホーク、クレモンティヌ・グルニエ

8 海街diary

11.15(水)・18(土) 10:30
11.16(木)・19(日) 14:00



幼い頃に家を出た父親の死をきっかけに腹違いの妹を引き取り、鎌倉で一緒に暮らし始める四姉妹たちの日々と移ろいゆく季節を描く。吉田秋生の同名漫画を原作に、「鎌倉」という土地の魅力を最大限に生かした作品。

2015年/カラー/126分/DCP
監督・脚本:是枝裕和 原作:吉田秋生「海街diary」(小学館「月刊フラワーズ」連載)
出演:綾瀨はるか、長澤まさみ、夏帆、広瀬すず

9 そして父になる

12.5(火)・8(金) 10:30
12.6(水)・9(土) 14:00



出生時、病院で子どもが取り違えられたことが発覚した二組の家族が、血の繋がりと家族として過ごした年月との間で揺れ動くさまを描き、家族や幸福のあり方を問いかける。カンヌ国際映画祭審査員特別賞受賞。

2013年/カラー/121分/DCP
監督・脚本:是枝裕和
出演:福山雅治、尾野真千子、リリー・フランキー、真木よう子、二宮慶多、黄升炫

10 万引き家族 (PG12)

12.7(木)・10(日) 10:30
12.5(火)・8(金) 14:00



犯罪に手を染めつつも幸せに暮らす一家は、親から虐げられる近所の少女を見かねて連れ帰るが…。家族とは何かを問い続けてきた是枝のひとつの集大成とも言える、カンヌ国際映画祭パルム・ドール受賞作。

2018年/カラー/120分/DCP
監督・脚本:是枝裕和
出演:リリー・フランキー、安藤サクラ、松岡茉優、城桧吏、佐々木みゆ、樹木希林

11 エル・スール

12.6(水)・9(土) 10:30
12.7(木)・10(日) 14:00



父親の死を予感した娘が回想を通して父の過去を辿り、かつて父が捨てた故郷へと旅立つまでを描く。後半部が撮影されず未完に終わった作品だが、是枝監督自身は父という大いなる謎が残ったままの結末に共鳴したという。

1983年/スペイン/カラー/95分/DCP
監督・脚本:ピクトル・エリセ
原作:アデライド・ガルシア・モラレス
出演:オメロ・アントヌッチ、ソソレス・アラングーレン、イシアル・ボリヤン、オーロラ・クレマン

12 幻の光

2024
1.8(月・祝)・11(木) 10:30
1.12(金)・14(日) 14:00



幼い頃に祖母が失踪し、さらに夫を原因不明の自殺で失った女性が、再婚先の寒村で喪失と向き合いながら再生を果たしていく。ヴェネチア国際映画祭での受賞をきっかけに、各国の映画祭で注目を集めた映画デビュー作。

1995年/カラー/110分/35mm
監督:是枝裕和
脚本:荻田芳久 原作:宮本輝
出演:江角マキコ、浅野忠信、内藤剛志、赤井英和、大杉漣、木内みどり、寺田農

13 怪物

2024
1.10(水)・12(金)・14(日) 10:30
1.8(月・祝)・11(木)・13(土) 14:00



少年二人の密かな交流を核に、揺らぎの中にいる子どもたちと、彼らを取り巻く大人たちのまなざしを通して、“怪物”をあぶり出す意欲作。音楽を提供した坂本龍一の遺作となった。カンヌ国際映画祭脚本賞受賞。

2023年/カラー/125分/DCP
監督:是枝裕和 脚本:坂元裕二
出演:安藤サクラ、永山瑛太、黒川想矢、柊木陽太、田中裕子、高畑充希、中村獅童

次世代シネマセレクション

12.21(木)~24(日) 是枝監督らが設立した制作集団「分福」に所属し、監督助手として経験を積んだのち、気鋭の若手監督として活躍する広瀬奈々子監督、川和田恵真監督の作品を上映します。両監督によるアフタートークも実施します。詳細は別紙配布チラシ・ウェブサイトをご覧ください。

マイスマールランド 川和田恵真監督/2022年



日本で育ったクルド人の高校生を主人公に、近年注目を集める「難民問題」によって、人間が人間らしく生きられない厳しい現実をあぶり出していく意欲作。

つつんで、ひらいて 広瀬奈々子監督/2019年



鎌倉在住の稀代の装幀者・菊池信義(1943-2022)にカメラを向け、《装幀》の仕事を通して言葉が読み手に届いていく過程を浮かび上がらせるドキュメンタリー。

上映スケジュール

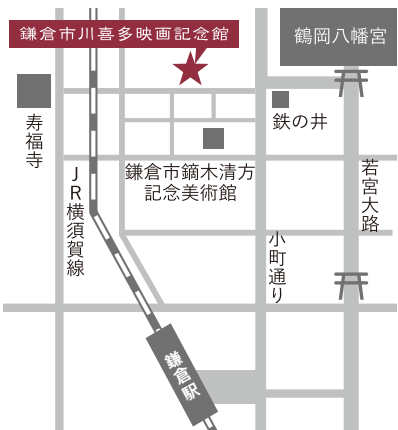
10月	シネマウィーク チケット発売日:9月16日(土) 一般:1200円/小・中学生:600円	17 火	10:30 茶飲友達(135分)	14:00 TAR ター(159分)
		18 水	10:30 すべてうまくいきますように(113分)	14:00 TAR ター(159分)
		19 木	10:30 茶飲友達(135分)	14:00 すべてうまくいきますように(113分)
		20 金	10:30 TAR ター(159分)	14:00 茶飲友達(135分)
		21 土	10:30 すべてうまくいきますように(113分)	14:00 TAR ター(159分)
		22 日	10:30 茶飲友達(135分)	14:00 すべてうまくいきますように(113分)
10月	関連上映 映画監督・是枝裕和のまなざし チケット発売日:9月16日(土)	24 火	10:30 誰も知らない(141分)	14:00 ワンダフルライフ(118分)
		25 水	10:30 是枝監督テレビドキュメンタリー集(48+47分)	14:00 誰も知らない(141分)
		26 木	10:30 ワンダフルライフ(118分)	14:00 是枝監督テレビドキュメンタリー集(48+47分)
		27 金	10:30 誰も知らない(141分)	14:00 ワンダフルライフ(118分)+ 上映解説
		28 土	10:30 是枝監督テレビドキュメンタリー集(48+47分)	14:00 【トークイベント】 是枝裕和とテレビドキュメンタリー
		29 日	10:30 ワンダフルライフ(118分)	14:00 誰も知らない(141分)
10月	関連上映 映画監督・是枝裕和のまなざし チケット発売日:9月16日(土)	31 火	10:30 歩いてても歩いてても(114分)	14:00 童年往事 時の流れ(138分)
		1 水	10:30 奇跡(128分)	14:00 歩いてても歩いてても(114分)
		2 木	10:30 童年往事 時の流れ(138分)	14:00 奇跡(128分)
		3 金・祝	10:30 歩いてても歩いてても(114分)	14:00 童年往事 時の流れ(138分)
		4 土	10:30 奇跡(128分)	14:00 歩いてても歩いてても(114分)
		5 日	10:30 童年往事 時の流れ(138分)	14:00 奇跡(128分)
11月	関連上映 映画監督・是枝裕和のまなざし チケット発売日:10月14日(土)	14 火	10:30 稲妻(87分)	14:00 真実(La Vérité)(108分)
		15 水	10:30 海街diary(126分)	14:00 稲妻(87分)
		16 木	10:30 真実(La Vérité)(108分)	14:00 海街diary(126分)
		17 金	10:30 稲妻(87分)	14:00 真実(La Vérité)(108分)
		18 土	10:30 海街diary(126分)	14:00 稲妻(87分)
		19 日	10:30 真実(La Vérité)(108分)	14:00 海街diary(126分)
11月	かまくら世界映画週間 《アイルランド篇》 チケット発売日:10月14日(土) 一般:1200円/小・中学生:600円	21 火	10:30 ぼくたちの哲学教室(102分)	14:00 ベルファスト(98分)
		22 水	10:30 イニシエリン島の精霊(114分)	14:00 クライミング・ゲーム(112分)
		23 木・祝	10:30 ベルファスト(98分)	14:00 ぼくたちの哲学教室(102分)
		24 金	10:30 クライミング・ゲーム(112分)	14:00 イニシエリン島の精霊(114分)
		25 土	10:30 ベルファスト(98分)	14:00 クライミング・ゲーム(112分)
		26 日	10:30 ぼくたちの哲学教室(102分)	14:00 イニシエリン島の精霊(114分)
12月	小津安二郎監督生誕120年記念イベント 世界のOZU、市井の小津 チケット発売日:11月11日(土)	2 土	10:00 生きてはみたけれど 小津安二郎伝(123分)	13:30 特別上映 生きてはみたけれど 小津安二郎伝(123分)+ 講演
		3 日	10:00 生きてはみたけれど 小津安二郎伝(123分)	13:30 特別上映 生きてはみたけれど 小津安二郎伝(123分)+ 講演
		5 火	10:30 そして父になる(121分)	14:00 万引き家族(120分) *英語字幕付上映
		6 水	10:30 エル・スール(95分)	14:00 そして父になる(121分)
		7 木	10:30 万引き家族(120分)*バリアフリー上映	14:00 エル・スール(95分)
		8 金	10:30 そして父になる(121分)	14:00 万引き家族(120分)*バリアフリー上映
12月	関連上映 映画監督・是枝裕和のまなざし チケット発売日:11月11日(土)	9 土	10:30 エル・スール(95分)	14:00 そして父になる(121分)
		10 日	10:30 万引き家族(120分) *英語字幕付上映	14:00 エル・スール(95分)
		21 木	10:30 マイスモールランド(114分)	14:00 つつんで、ひらいて(94分)
		22 金	10:30 つつんで、ひらいて(94分)	14:00 マイスモールランド(114分)
		23 土	10:30 マイスモールランド(114分)	14:00 つつんで、ひらいて(94分)+ アフタートーク
		24 日	10:30 つつんで、ひらいて(94分)	14:00 マイスモールランド(114分)+ 上映解説
1月	関連上映 映画監督・是枝裕和のまなざし チケット発売日:12月9日(土)	8 月・祝	10:30 幻の光(110分)	14:00 怪物(125分)
		10 水	10:30 怪物(125分)	14:00 是枝監督テレビドキュメンタリー集(48+47分)+ 上映解説
		11 木	10:30 幻の光(110分)	14:00 怪物(125分)
		12 金	10:30 怪物(125分)*バリアフリー上映	14:00 幻の光(110分)
		13 土	10:30 是枝監督テレビドキュメンタリー集(48+47分)	14:00 怪物(125分)
		14 日	10:30 怪物(125分)*英語字幕付上映	14:00 幻の光(110分)

旧川喜多邸別邸(旧和辻邸)
当館敷地内に建つ旧和辻邸をご覧いただけます。(各日10:00~16:00)
一般公開(無料):10.7(土)、8(日)
特別公開(要入館料):11.8(水)~12(日)
ギャラリー展示「自然の静寂」開催
★いずれの公開も天候等の事情により中止となる場合があります。

ギャラリートーク / 上映解説(要特別展観覧料/各40分)
展示の見どころ / 上映作品について、学芸員が解説します。

ギャラリートーク 10.22(日)、11.23(木・祝)、12.9(土) 各日13:00~
*終了後、旧和辻邸見学ツアーあり(約10分)

上映解説 10.27(金)、11.30(木)、12.24(日)
2024.1.10(水)各日午後の上映終了後



12.1(金)<映画の日>展示観覧料無料

鎌倉市川喜多映画記念館
〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12
☎0467-23-2500
開館時間: 9:00-17:00(入館は16:30まで)
休館: 月曜日(10.9、2024.1.8は開館)
10.10(火)、12.29(金)~2024.1.3(木)、1.9(火)

- 鎌倉駅より徒歩8分
- 駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

主催:川喜多・KBSグループ(鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者)
*席数、入館時間等は状況により変更する場合がございます。
詳しくはお問合せください。

<https://kamakura-kawakita.org>

